

# 録画機能及び協働学習支援ツールの活用

第 1 学年

単元名:「材料と加工の技術」  
『生活に役立つ木材製品の製作』(11/20)

ペアの生徒が切断しているところを撮影している様子

活用の仕方



**【導入時】**

- ・動画資料を準備し、必要な生徒は各自切断のポイントを確認しながら作業を行う（一次作業）

**【追求時】**

- ・切断の様子をタブレットで撮影し、ポイントを意識して切断できているか、改善点はないかを示範の動画と比べて確認する。（自己テスト）
- ・動画資料を用いて、切断のポイント、ペアの見る視点を再確認する。（二次作業）

**【まとめ・振り返り時】**

- ・自己評価として、切断の様子（本時に実施する最後の切断）を撮影したものをメタモジのシートに貼り付け、振り返りで活用する。

## 教師の指導のポイント

- 教師の示範動画と生徒が撮影した自分の作業動画（切断のポイント）を見比べ、自分の作業の様子を客観的に捉え、改善点を見つける。
- タブレットを使ってペアで撮影する際は、どこを撮影してほしいのかを相手に伝え、自分が確認したいポイントを撮影してもらえようとする。
- 個人で追求する前に、場の設定に応じて着目したい点や課題解決の見通しを自分なりに立てる場を設定する。